

令和9年度 北栄町就学援助費支給申請書

(あて先)北栄町教育委員会

就学援助を受けたいので、次のとおり申請します。

受付No.

教委No.

受付印欄

前年度 就学援助	認定・不認定・未申請	申請日	年 月 日			
児童生徒氏名		生年月日	年齢 (申請日時点)	小中学校名・学年(令和9年度)		
ふりがな						
男・女		・	・	小・中 学校 新 年生		
ふりがな						
男・女		・	・	小・中 学校 新 年生		
ふりがな						
男・女		・	・	小・中 学校 新 年生		
ふりがな						
男・女		・	・	小・中 学校 新 年生		
ふりがな						
男・女		・	・	小・中 学校 新 年生		
住所	〒 - ※アパート・マンション名・部屋番号等も記入			行政区		
電話番号	※平日の日中連絡が取れる連絡先を記入 携帯 () — 自宅 () —					
申請者(保護者)氏名 ※自署の場合、押印不要		生年月日	年齢 (申請日時点)	続柄	勤務先・自営業・無職・特記すべき 健康状態など(申請日時点)	令和8年 中の収入
ふりがな						有・無
(印)		・	・			有・無
家庭状況調査(上記児童生徒・申請者以外の世帯員を記入)						
※同じ住所に住んでいる方全員(別居・世帯分離含む)、また生計同一で単身赴任等により別居の世帯員も記入してください。						
氏 名	同居	生年月日	年齢 (申請日時点)	続柄	学校学年(令和9年度)・勤務先・自営業・健康状態など(申請日時点)	令和8年 中の収入
ふりがな	有・無	・	・			有・無
ふりがな	有・無	・	・			有・無
ふりがな	有・無	・	・			有・無
ふりがな	有・無	・	・			有・無
ふりがな	有・無	・	・			有・無
ふりがな	有・無	・	・			有・無
ふりがな	有・無	・	・			有・無

※太枠の中を記入してください

(裏面へ続く)

※申請書に記入いただいた内容が事実と異なるときは、認定審査によらず援助の対象となりません

※太枠の中を記入してください

就学援助を希望する理由(該当する番号に○印)

1. 生活保護が廃止になったが、今なお生活が困窮している
2. 世帯全員が市町村民税非課税または減免を受けている
3. 固定資産税、国民健康保険税の掛け金の減免を受けている
4. 国民年金の掛け金の減免を受けている
5. 児童扶養手当を受給している(※児童手当ではありません)
6. 生活福祉資金による貸付を受けている
7. 職業安定所登録日雇労働者である
8. 上記に該当しないが、特別な事情により生活が困窮している

(下欄に、特別な事情について詳しく記入)

※詳細について電話確認等させていただく場合があります
※内容によっては福祉課等必要な支援機関へ情報共有させていただく場合があります

★次の書類を申請書とあわせて、提出してください。

添付する書類	備考	提出する書類に チェック	注意事項
債権者登録(変更)届書	就学援助費は、原則、銀行口座振込とします。	☐	※前年度、認定を受けた申請者で、希望する振込口座に変更がない者は不要。
(他市町村在住の方、または4番を選択した方のみ) 就学援助の要件を証する各種書類	まずは、お問い合わせください。 (例) ・児童扶養手当証書の写し ・世帯全員分の所得課税証明書 ・国民年金保険料免除申請承認通知書の写し等	☐	※必要に応じて、追加で証明書類を求める場合があります。

★承諾書

承 諾 書

1. 私(申請者)は、認定支給事務に必要な、私及び同居者の住民基本台帳、収入・資産・生活状況等を教育委員会が調査することを承諾いたします。
2. 私(申請者)は、学級費・学校給食費等の学校納付金に未納が生じた場合は、就学援助費から支払うことに同意し、就学援助費の請求・受領・精算及び返納に関する権限を、児童生徒が在籍する学校長に委任いたします。

北栄町教育委員会

令和 年 月 日

申請者(保護者)氏名

印

※自署の場合、押印不要